

## 会期中の催しもの

### 宮嶋政穂展ワークショップ

#### ①「真昼のファントム-まぼろしゲッチュ!!」

8月2日[土]

(1) AM10:00→PM0:30

(2) PM2:00→4:30

講師:宮嶋政穂さん

対象:小学生以上 定員:25名

参加費:100円(レクリエーション保険代)

会場:美術館2階研修室

箱状のキャンパスの中から、いくつもの点がまぼろしのように浮かぶ作品をつくる宮嶋さん。本当は何もないのに、ポーッと浮かぶ何かを感じたことありませんか?箱とスプレーを使って作品をつくりまわしてみよう。



### 宮嶋政穂展の催しもの

「詩の朗読〈けむる〉—詩人・ザンビア河野によるPHANTOMとのコラボレーション」

8月17日[日]

PM4:00→4:20

当日受付(無料) **申し込み不要**

時間になりましたら、会場(特別展示室)にお集まりください。

### 「催しもの」の申し込み方法

「往復はがき」か「FAX」にて、参加したいプログラム名(①、②は時間帯も明記)、参加者名(ふりがな)、住所、TEL/FAX、年齢(学年、学校名、保護者名)をご記入のうえ美術館までお申し込みください。なお、返信用はがきにも住所と名前を記入してください。

※定員をこえた場合は抽選とし、結果をお知らせします。

※しめきりは、それぞれの開催日の7日前(必着)まで。

申込み先:〒448-0852

愛知県刈谷市住吉町4-5

刈谷市美術館

FAX 0566-26-0511

### つくる&みるプログラム

#### ②「大きな布にチャレンジ! ダイナミックに夏を描こう!」

8月12日[火]

(1) AM10:00→正午

(2) PM2:00→4:00

講師:山口百子さん

対象:5歳→小学3年生 定員:25名

参加費:100円(レクリエーション保険代)

会場:美術館2階研修室+屋外

夏からイメージするのは、海?青い空?いろいろな絵の具を使って大きな布に夏を描こう。みんなでダイナミックにチャレンジします。



#### ③「自然の素材で描く夏の絵」

8月23日[土]

AM10:00→PM4:00

講師:山口百子さん

対象:小学4年生→中学生 定員:25名

参加費:300円(レクリエーション保険代+材料費)

会場:美術館2階研修室+茶室・佐喜知庵

日本では絵を描くために絹などの自然の素材が使われていました。今回は古くから伝わる道具や素材を使って、夏の絵を描いてみよう。夏の終わりをしめくくる思い出になることまちがいない!



交通案内 JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩10分※「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約15分/車:名古屋方面より国道23号線(知立バイパス)「一ツ木」出口から約5km 駐車場42台(無料)

### 刈谷市美術館

Kariya City Art Museum 〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地 TEL 0566-23-1636 FAX 0566-26-0511 <http://www.city.kariya.aichi.jp/museum/>



## 美術館で夏休み

### 収藏品展+山口百子 ワークショップ&作品展



今年の「美術館で夏休み」のテーマは《夏》。収藏品の中から暑い夏を題材にした絵を展示します。会期中には、恒例の山口百子さんのワークショップをはじめ、宮嶋政穂さんを講師に招いたワークショップもおこないます。夏のひとときを、イベント盛りだくさんな美術館で過ごしてみませんか。

### 同時開催 宮嶋政穂展

2003年7月30日[水]—8月24日[日]

休館日/月曜日(8月4日[月]、11日[月]、18日[月])

開館時間/午前9時~午後5時 \*入館は閉館の30分前まで

会場/「収藏品展」=第1展示室

「山口百子作品展」=茶室・佐喜知庵

「宮嶋政穂展」=特別展示室

入場料/無料

主催/刈谷市、刈谷市教育委員会、刈谷市美術館

後援/愛知県教育委員会

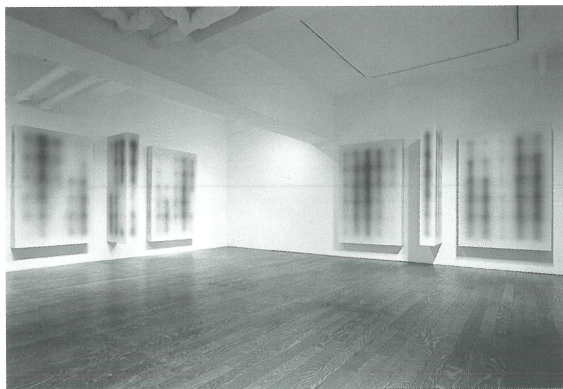


# 宮嶋政穂展

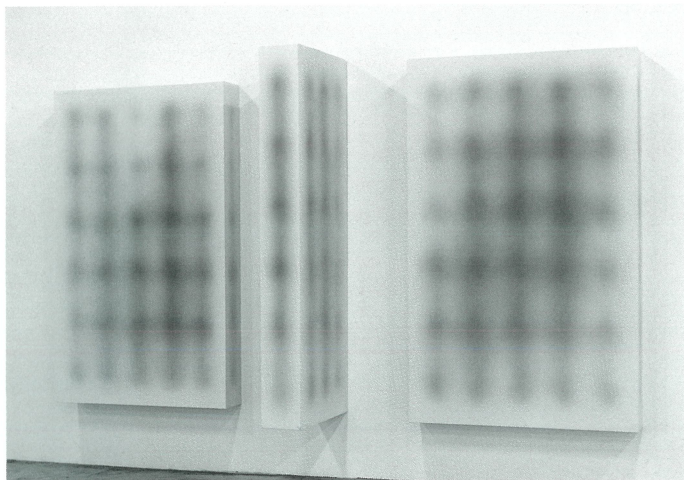
MIYASHIMA MASAHO

会場＝特別展示室

宮嶋政穂さん(愛知県豊川市在住)は小・中学校で教鞭をとる一方、美術家としても制作活動してきました。彼の作品では、箱状に組み立てたキャンバスの内部から、いくつものドット(点)が幻影のように浮かび上がってきます。深みある色彩と視覚を惑わす揺らぐ形態が、不思議なパターンとなって現れるファントム・シリーズの新作を紹介します。会期中には作家を招いたワークショップもおこないます。



上／「PHANTOM(機前基材)」2000年 ☆参考図版  
下／「PHANTOM(機前基材)」2001年 ☆参考図版



## 略歴

- 1952 愛知県北設楽郡設楽町に生まれる
- 1972 泉茂に師事する
- 1976 大阪芸術大学を卒業し、中学校に赴任
- \*現在、豊川市立平尾小学校教諭
- 主な展覧会**
- 1977 S・P・O展(信濃橋画廊,大阪)
- 1980 個展「平面-私の場合」(ギャラリー・ウエストベス,名古屋) \*~83年も開催
- 1982 個展(コバヤシ画廊,東京) \*~98、2000年も開催

- 1984 個展「平面-私の場合」(TOM GALLERY,豊橋)
- 1996 個展(ギャラリーMOCA,名古屋) \*~99年も開催
- 1999 個展「PHANTOM(THEORIAのために)」(ギャラリーテオリア,大阪)
- 2001 seven works(ギャラリーサンセリテ,豊橋)
- 個展「未知なるPHANTOM(機前・基材)2001」(スピカミュージアム,東京)



左／「彼の岸辺」  
1994年  
☆参考図版  
(「I6 Artist/ウエストベスギャラリー-コツカ」会場風景)

下／「水庭」  
2001年  
☆参考図版

©C.Hasegawa

# 山口百子作品展

YAMAGUCHI MOMOKO

会場＝茶室・佐喜知庵

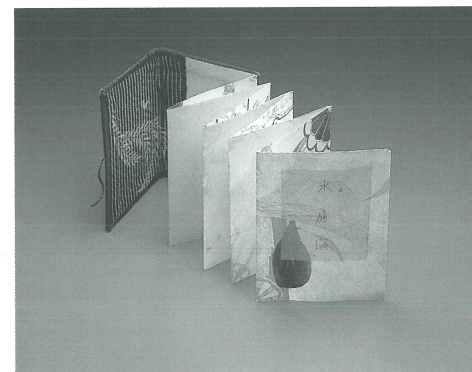
当館のワークショップ講師でお馴染みの山口百子さん(愛知県春日井市在住)の作品を初めて紹介します。当館では1999年より彼女のワークショップを始めて以来、様々なかたちで鑑賞・表現する楽しさを参加者に伝えていますが、彼女はまた、ひとりの若手女性アーティストとしても制作活動しています。やわらかく陽光を透かす障子を用いた新作を、美術館隣接の茶室・佐喜知庵にて展示します。会期中には彼女によるワークショップもおこないます。

## 略歴

- 1965 石川県金沢市に生まれる
- 1990 愛知県立芸術大学大学院修了(日本画)
- 1997 ワークショップ「6つのぼうけん」講師(名古屋美術館) \*~2003年も実施
- 1999 ワークショップ講師(刈谷市美術館) \*~2003年も実施

## 主な展覧会

- 1994 個展(村松画廊,東京)
- 1996 個展(ウエストベスギャラリーコツカ,名古屋) \*98~2001年も開催
- 1997 「6個のアート」(ウエストベスギャラリーコツカ,名古屋)
- 「TSNE展」(名古屋市民ギャラリー)
- 1998 2人展「山口百子・神谷由美展」(ギャラリーQ,東京)
- 1999 「兎うさぎほめて眺める」(ウエストベスギャラリーコツカ,名古屋)
- 2000 「式千年陸月」(ウエストベスギャラリーコツカ,名古屋) \*~2003年の同展も出品



©C.Hasegawa